

テーマ

語り合おう！みんなが笑顔になるために

内容

◎今年後のテーマ設定(各園より、親育ちに関する課題や学びたいこと、身に付けていきたい力等を持ち寄り検討)

- 【課題】
- ・保護者一人一人に合った関わり方や伝え方
 - ・親育ちを見通した伝え方
 - ・子ども、保護者の実態把握ができるように聴く力
 - ・育ちのとらえ、読み取り
 - ・子どもの変化(内面)に気付きにくい、分かってもらいにくい
 - ・基本的な生活習慣の定着 等

- 【学びたいこと 身に付けたい力】
- ・保護者への情報発信力
 - ・保護者との対話が楽しめるためにできること(関わり方)
 - ・保護者が気兼ねなく話せる存在、子育ての楽しさを共感できる存在となるためには
 - ・心に響く伝え方
 - ・子どもの日常の様子を伝える力や家庭での様子、保護者の思いを聞く力 等

●課題と身に付けたい力がリンクしている部分が多く、共通しているのは“伝え方”や“聞く力”

- 子ども・保護者・保育者が共に楽しみながら育っていくために、聞く力や伝える力を身につけていこう
- 伝えるだけ、聞くだけの一方通行とならないよう、“伝え合える”ようになっていこう
- 保護者同士、保育者と保護者同士が子どもを中心に伝え合って育ちや悩みを共有していけるように…

- ◎地域別交流会について
- ・親育ち支援は“子ども理解”(保育をふり返ること)からスタートする→実践シートを用いた事例研修を行う
 - ・事例研修をする中で、伝え方や聞く方法、引き出し方等を意識して協議を行うことで、学びへとつなげていく
- ※情報発信(伝え方)に関しての交流として…
- ・実践シートにプラスして、ドキュメンテーションやお便りを持ち寄って共有する時間を連絡会の際に取り入れる



アドバイザーより

- ・テーマ設定について、何について学んでいきたいのかを確認しあって共有し、検討できていた
- ・実践シートを活用することで、多くの目で子どもをとらえていき支援へとつなげていくこと
- ・高知県の保護者とともに特に育みたい資質・能力については、1つずつ確実に積み重ねていくことが大事であり保育を急がないこととその子にとって必要な関わりを考えて、親の関わりをマイナスにしないこと

次回の予定

- ※第2回連絡会…6月27日(金)
 - 実践シートを持ち寄って、事例研(交流会)に提供する事例を決定
- ※第3回連絡会…7月15日(火)
 - 模擬事例研(1事例)
 - 地域別交流会の最終確認
- ※地域別交流会…7月29日(火)
- ※第4回、第5回連絡会については、6月27日に決定